

株主の皆さまへ

第76期 株主通信 2013年夏号

2012年4月1日～2013年3月31日

株主の皆さまには、平素より
当社に格別のご支援を賜り、
厚く御礼申し上げます。

ここに、

第76期 株主通信

2013年夏号を

お届けいたします。



当社の当期間の業績は、自動車業界向け電子部品、自動改札機等の駅務機器、家庭向け健康機器、環境関連機器が好調に推移し、計画どおり増収増益を達成することができました。

当社は本年5月10日に創業80周年を迎えました。これもひとえに長年支えていただいた株主の皆さまのおかげです。本当にありがとうございます。つきましては、日頃のご支援とご愛顧に感謝し、これを記念して株主優待制度を導入いたしました。当社ヘルスケア商品の優待販売もしくは社会福祉法人 太陽の家への寄付を選択していただけます。また第76期期末配当は、80周年の記念配当5円を加え、1株につき23円とさせていただきます。

当社は80年にわたり社会のニーズを先取りし、センシング&コントロールを軸とした数々の技術で、工場の自動化の発展や人々の健やかで快適な暮らしに貢献してきました。「われわれの働きで われわれの生活を向上し よりよい社会をつくりましょう」という社憲の精神をしっかりと守り、世界規模で進化していく人と社会に必要な価値を提供できる「強い企業」を目指してダイナミックにチャレンジし続けます。

今後とも、株主の皆さまのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2013年6月
代表取締役社長

山田義仁

OMRON オムロン株式会社

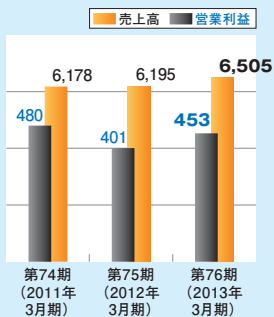
〒600-8530 京都市下京区塩小路通堀川東入 URL: <http://www.omron.co.jp/>

第76期(2013年3月期) 決算ハイライト(連結)

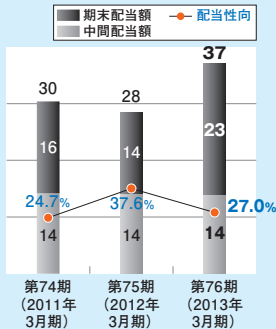
	実績	計画比	前期比
売上高	6,505 億円	▲0.1%	▲5.0%
営業利益	453 億円	▲1.4%	▲13.0%
売上高営業利益率	7.0%	▲0.1P	▲0.5P
税引前当期純利益	412 億円	▲4.1%	▲22.9%
当社株主に帰属する 当期純利益	302 億円	▲6.0%	▲84.3%
基本的1株当たり 当社株主に帰属する 当期純利益	137.20 円	▲7.73円	▲62.74円

◎第76期期末配当金につきましては、1株につき23円とさせていただきます。

売上高および営業利益 (億円)



配当および配当性向 (円)



第77期(2014年3月期) 通期の見通し(連結)

売上高	7,100 億円	前期比 ▲9.2%
営業利益	580 億円	▲27.9%
売上高営業利益率	8.2%	▲1.2P
税引前当期純利益	565 億円	▲37.0%
当社株主に帰属する 当期純利益	400 億円	▲32.4%
基本的1株当たり当社株主に帰属する 当期純利益	181.71 円	▲44.51円

(注) 上記は、2013年4月25日決算発表時点で入手可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しです。

セグメント情報

IAB



インダストリアルオートメーションビジネス

制御機器事業

「品質」「安全」「環境」など製造業の普遍的なニーズに対応するシステム・機器を提供し、「ものづくり革新」の具現化をグローバルにサポートします。

売上高
構成比

40%

EMC



エレクトロニック&メカニカルコンポーネンツビジネス

電子部品事業

家電、通信機器、環境/エネルギー機器などに内蔵される電子部品を中心に、さまざまな用途に対応した幅広い商品群を提供します。

売上高
構成比

13%

AEC



オートモーティブエレクトロニックコンポーネンツビジネス

車載事業

グローバルに成長する自動車産業の中で、世界の自動車・自動車部品メーカーに車載用電装品を提供し、安心、安全、快適なクルマ社会の実現に貢献します。

売上高
構成比

15%

SSB



ソーシャルシステムズ・ソリューション&サービス・ビジネス

社会システム事業

駅の自動改札機など鉄道や道路交通向けの機器・システム、「安心・安全・環境」といった快適な社会に応えるさまざまな商品・システムを提供します。

売上高
構成比

11%

HCB



ヘルスケアビジネス

ヘルスケア事業

家庭から医療現場まで、健康増進や疾病予防・治療に貢献する数多くの健康医療機器やサービスをグローバルに提供し、世界の人々の健康管理をサポートします。

売上高
構成比

11%

その他



環境事業・電子機器事業・マイクロデバイス事業・バックライト事業、他

その他事業

節電、CO₂対策でニーズの高まる太陽光発電関連の環境領域や拡大するスマートフォン市場など、将来の成長に向けた新しい事業の探索・育成を行っています。

売上高
構成比

10%

環境事業で「経済産業大臣賞」をW受賞

オムロンでは、化石燃料の枯渇、地球温暖化、新たなエネルギー供給の仕組みづくりといった課題の解決を使命に掲げ、太陽光発電システムの普及技術の開発や電力の見える化などの環境事業に取り組んでいます。

このたび、当事業におけるオムロンの技術が評価され、新エネ・省エネ両分野において、最高賞である「経済産業大臣賞」をそれぞれ受賞しました。



平成24年度
新エネ大賞
経済産業大臣賞



新エネ大賞

オムロンの独自技術で太陽光発電システムの導入・普及に大きく貢献

太陽光発電システムで発生した電気(直流)を家庭で使用される交流に変換し、安定した出力を確保するには、パワーコンディショナ(パワコン)が必要です。これまでのパワコンは一定の地域で集中設置ができないなどの課題があり、太陽光発電システムの普及の妨げになっていました。しかし、オムロン独自の制御技術AICOT®を搭載したパワコンを用いると、導入時の台数制限などの制約がなくなることから、今後の太陽光発電システムの導入・普及に大きく貢献するものとして高く評価されました。



AICOT®技術を搭載したパワーコンディショナ 形KP□Kシリーズ

省エネ大賞

工場での消費電力の大幅削減を実現

省エネ大賞の対象となったのは、電力をもっとも消費するといわれている工場での省エネ改善活動です。オムロン独自のシステムにより、工場内の電力使用量や使用状況をリアルタイムに把握し、電力消費におけるムダやムラの要因を見つけ、改善を図ることで、電力使用の大幅な削減と生産性・品質の維持向上を両立させていることが高く評価されました。



エネルギーの変換・制御の分野で グローバル社会に貢献

現在、地球規模で拡大している環境・エネルギー問題を解決に導くための製品や技術の開発は、将来の大きなビジネスチャンスにつながるだけでなく、企業理念である「企業は社会の公器である」をグローバルに実践することに他なりません。人と地球が豊かに存続できる社会でありつづけるために、私たちはエネルギー変換技術と制御技術を用いて、エネルギー効率の最大化に貢献してまいります。

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

配当金受領株主 期末配当金 3月31日

確定日 中間配当金 9月30日

株主名簿管理人

および特別口座 三菱UFJ信託銀行株式会社

口座管理機関

同事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号

(電話照会先) **0120-232-711** オペレーター対応
(9:00~17:00 土・日・祝日を除く)

上場証券取引所 東証、大証 各市場第一部(注)

証券コード 6645

(注)大阪証券取引所は、2013年7月16日付をもって東京証券取引所と市場の統合を行う予定のため、同日以降当社の上場証券取引所は東京証券取引所になります。

株式に関するお問い合わせ

- 届出住所・姓名などのご変更
- 配当金の受領方法・振込先のご変更
- 单元未満株式の買取・買増請求



口座を開設されている証券会社へ
お問い合わせください。

- 郵送物の発送と返戻に関するご照会
- 支払期間経過後の配当金に関するご照会
- その他一般的な株式事務



株主名簿管理人
(三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部)
までお問い合わせください。
電話照会先は上記をご参照ください。

◎特別口座に関するお手続きにつきましては、口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社(上記電話照会先)にお問い合わせください。